

平成 28 年度 第2回 大阪府立光陽支援学校 学校協議会 会議録

校 園 名 大阪府立光陽支援学校

校 園 長 名 益 子 典 子

日 時	平成 28 年 11 月 21 日 (月) 10:00～11:40 (1時間40分)	
場 所	大阪府立光陽支援学校 校長室	
出席者	小田 浩伸 (会長) 田中 正子 (委員) 宮本 正路 (委員) 鎌倉 義雄 (委員) 平賀 健太郎 (委員) 益子 典子 (校長) 吉田 伸哉 (教頭) 林 佳巨 (教頭) 酒井 友行 (首席) 吉川 勝敏 (首席) 岡本 一恵 (首席) 委員の欠席者: 村上 貴孝	
議 題	(1) 委嘱状手交 (2) 学校経営計画【中間評価】について	
議事要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 校長より、各委員に委嘱状を手交した。 (2) 平成 28 年度の学校経営計画の進捗状況についての説明が行われ、質疑応答ののち、計画通り進めていくことが了承された。	< 1 楽しく学習できる学校 > ・入院中の子どもが退院する際、地域の学校での合理的配慮を進めるためにも、「学習把握表」等を活用しながら、どのような支援をしていけばよいか伝える必要がある。またスパイダーのような取り組みも、自立活動の観点でどのような教育的効果があったかを検証し、アピールしてはどうか。 < 2 安全で安心できる学校 > ・災害時の対応については今後も検討が必要だが、行政の出動できる現状を把握しておく必要があり、近隣病院の活用も考えてはどうか。 < 3 地域に開かれた学校 > ・様々な事業所との連携を進める中で、個別の教育支援計画を連携のツールとして活用できるようにする必要がある。また、教員には障がいのことをわかりやすく伝えられる等のプレゼンスキルを高める努力をしてほしい。 < 4 チームで協働できる学校 > ・校内支援体制の成果を積み上げるとともに、専門性の高い教員が若手のロールモデルになってもらいたい。
協議資料	・平成 28 年度学校経営計画【中間評価】	
備 考	傍聴者 0名	